



差 止 件 数 は 6 年 連 続 で 増 加 ！

(平成 28 年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況)

沖縄地区税関は、平成 28 年の偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

1. 輸入差止件数が引き続き増加

- 輸入差止件数は 472 件で、6 年連続で増加しました。

2. 中国来の輸入差止件数が引き続き 9 割超

- 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の構成比の 94.1%（444 件）を占めました。

3. バッグ類、携帯電話及び付属品の輸入差止実績が、件数及び点数ともに増加

品目別では、

- 差止件数が最も多かったのはバッグ類で、全体の 58.3%（287 件）でした。
- 差止点数が最も多かったのは携帯電話及び付属品で、全体の 26.8%（837 点）であり、昨年実績の 3.4 倍となりました。

4. 偽ブランド品等の商標権侵害物品が引き続き最多

- 知的財産別では、偽ブランド品等の商標権侵害物品の輸入差止めが件数及び点数ともに 9 割を占めました。

(注)「輸入差止件数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品の点数です、

例えば、1 件の輸入申告又は郵便物に、20 点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1 件 20 点」として計上しています。

○問い合わせ先

沖縄地区税関 知的財産調査官

TEL : 098-943-7830

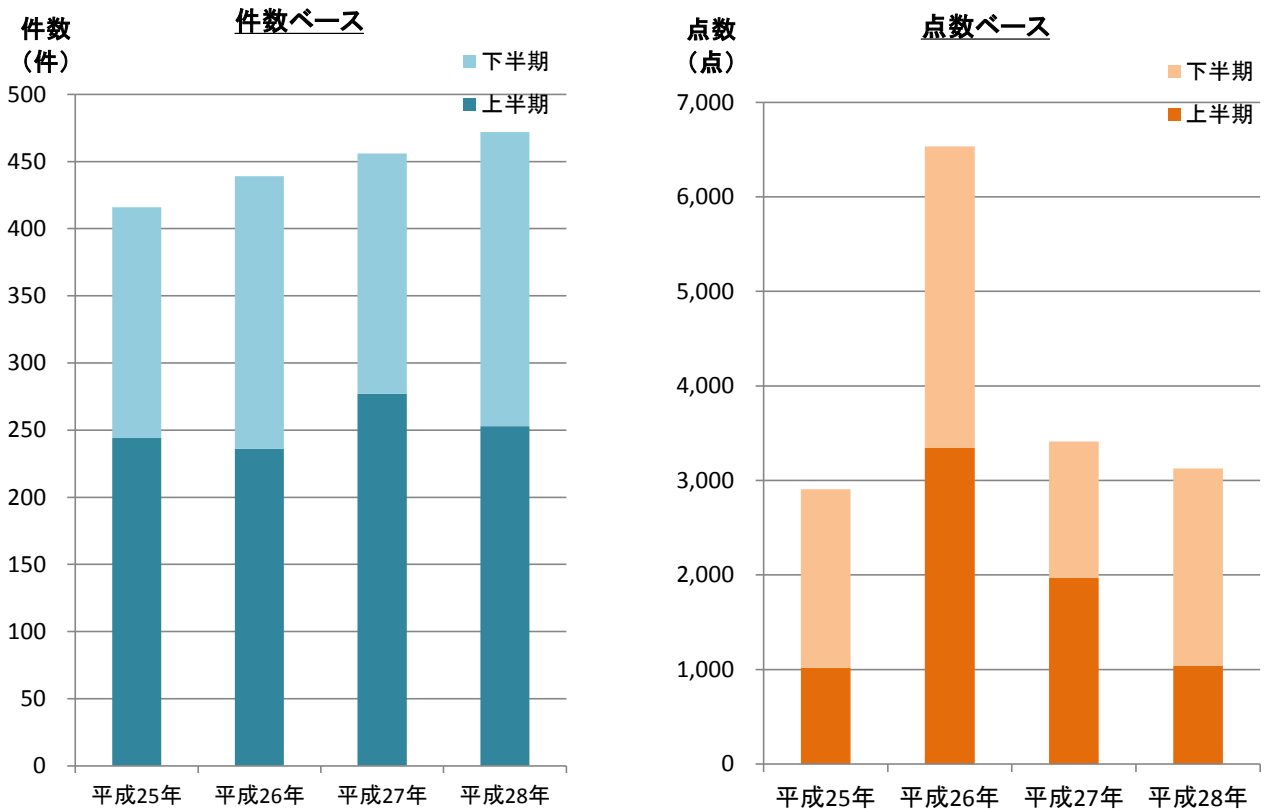
平成28年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

- 輸入差止件数は、472件（前年比3.5%増）となり、6年連続増加しています。
- 輸入差止点数は、3,127点（前年比8.3%減）でした。
- 1日平均で、1.3件、8.5点以上の知的財産侵害物品の輸入を差し止めていることになります。

(注1) 「輸入差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。「輸入差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。
例えば、1件の輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

(注2) 改正行政不服審査法が平成28年4月1日に施行され、知的財産侵害物品であるとの認定に対し、輸入者等が不服申し立てをできる期間が2か月から3か月に延長されました。これに伴い、税関による認定から没収までの期間も1か月延長されたため、差止件数及び差止点数として計上する時期もその分後ずれしています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移

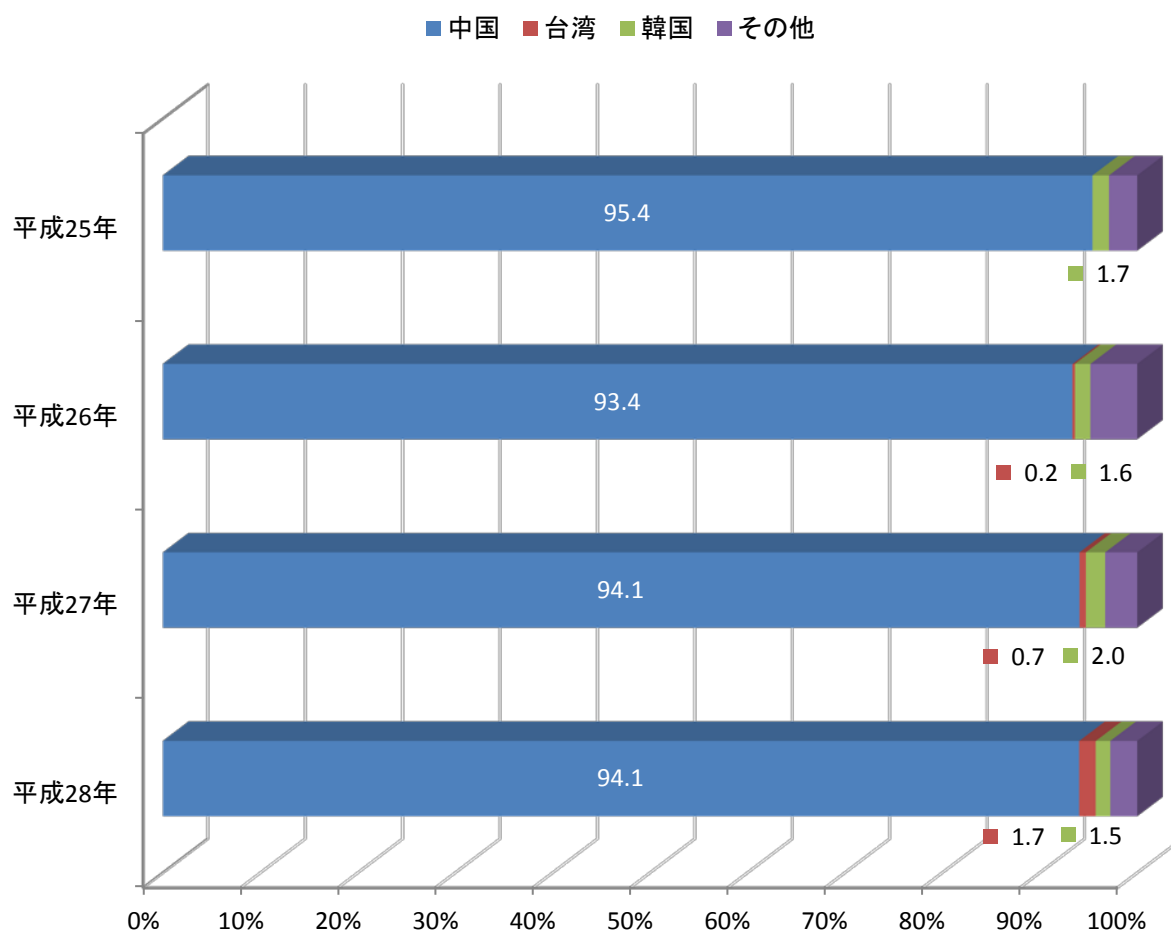


○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが444件（構成比94.1%、前年比3.5%増）で、引き続き高水準にあります。次いで台湾が8件（同1.7%、同2.7倍）、韓国が7件（同1.5%、同22.2%減）でした。
- 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが2,357点（構成比75.4%、前年比17.8%増）次いで台湾が418点（同13.4%、同9.9%減）、香港が210点（同6.7%、同51.9%減）でした。
- 件数、点数ともに中国を仕出しとするものの構成比が依然として高くなっています。

仕出国別(中国・台湾・韓国・その他)輸入差止件数構成比の推移

枠内の数字は構成比(%)

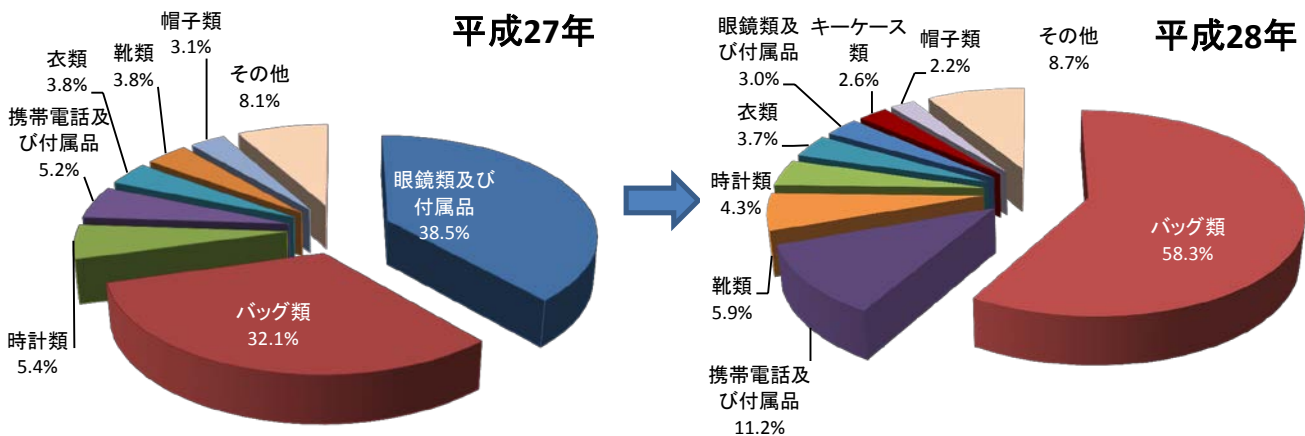


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

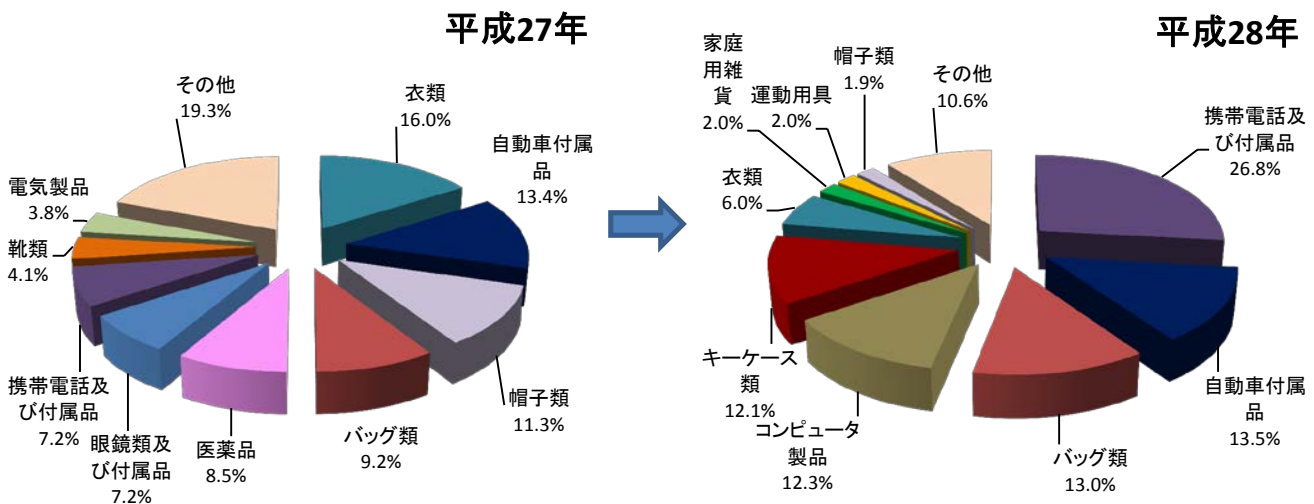
○ 品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、財布やハンドバッグなどのバッグ類が287件（構成比58.3%、前年比86.4%増）と最も多く、次いで携帯電話ケースなどの携帯電話及び付属品が55件（同11.2%、同2.2倍）、靴類が29件（同5.9%、同61.1%増）でした。
- 輸入差止点数は、携帯電話及び付属品が837点（構成比26.8%、前年比3.4倍）と最も多く、次いで自動車付属品が421点（同13.5%、同8.1%減）、バッグ類が405点（同13.0%、同128.6%増）でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

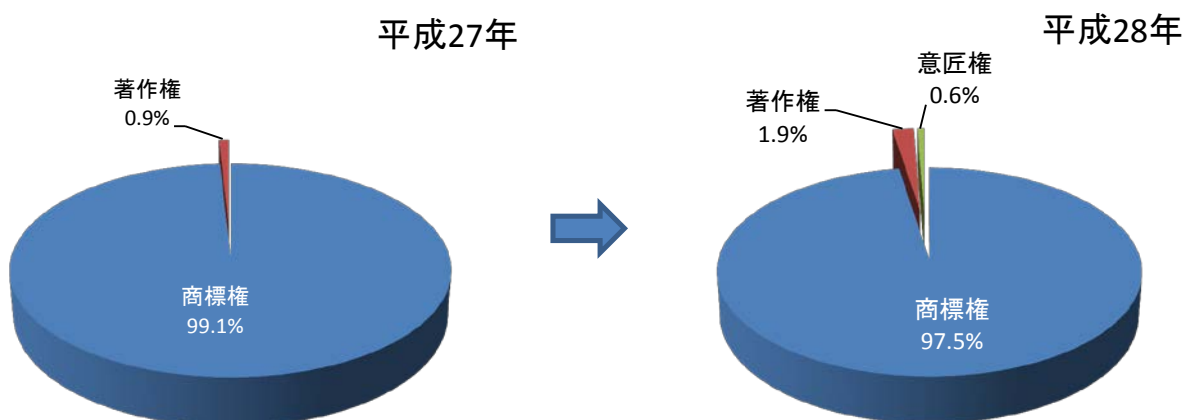


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

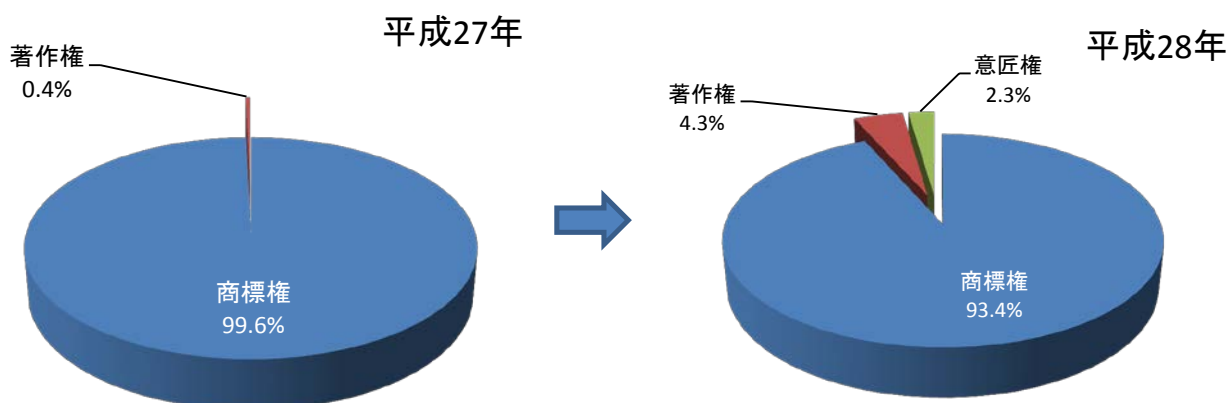
○ 知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が463件（構成比97.5%、前年比2.4%増）で、引き続き全体の大半を占め、次いで偽キャラクターグッズなどの著作権侵害物品が9件（同1.9%、同2.3倍）、プリンターのトナーカートリッジなどの意匠権侵害物品が3件（同0.6%、同全増）でした。
- 輸入差止点数についても、商標権侵害物品が2,920点（構成比93.4%、前年比14.1%減）と大半を占め、著作権侵害物品が136点（同4.3%、同11.3倍）、意匠権侵害物品が71点（同2.3%、同全増）でした。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

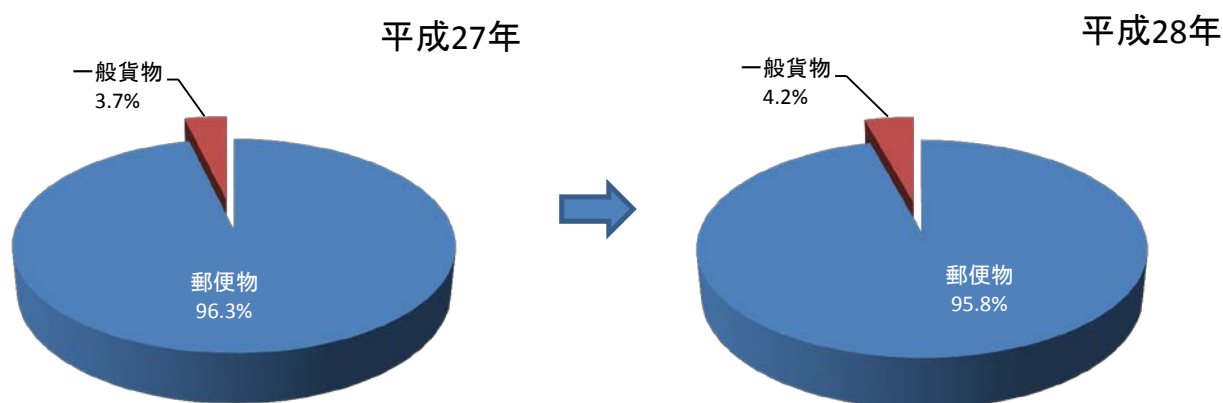


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

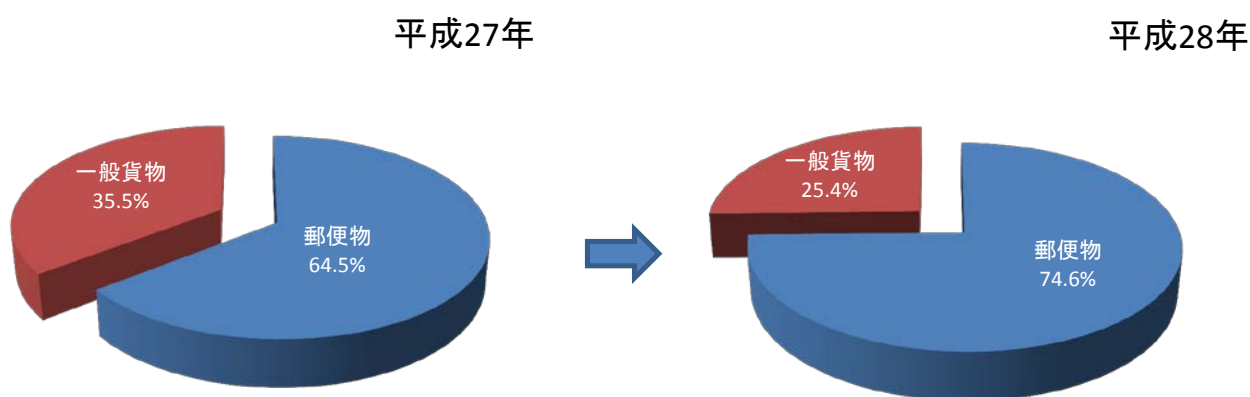
○ 輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が452件（構成比95.8%、前年比3.0%増）と全体の大半を占めており、一般貨物が20件（同4.2%、同17.6%増）でした。
- 輸入差止点数についても、郵便物が2,333点（構成比74.6%、前年比6.0%増）、一般貨物が794点（同25.4%、同34.4%減）で、郵便物が多くなっています。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

平成28年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
中国	397	410	429	444	103.5%	94.1%
台湾	0	1	3	8	2.7倍	1.7%
韓国	7	7	9	7	77.8%	1.5%
米国	0	0	1	5	5.0倍	1.1%
フィリピン	4	2	1	4	4.0倍	0.8%
香港	5	18	8	3	37.5%	0.6%
インドネシア	0	1	0	1	全増	0.2%
上記以外の国	3	0	5	0	全減	0.0%
合計	416	439	456	472	103.5%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
中国	2,593	4,068	2,001	2,357	117.8%	75.4%
台湾	0	854	464	418	90.1%	13.4%
香港	22	1,013	437	210	48.1%	6.7%
米国	0	0	2	121	60.5倍	3.9%
韓国	133	569	148	10	6.8%	0.3%
フィリピン	45	23	27	10	37.0%	0.3%
インドネシア	0	5	0	1	全増	0.0%
上記以外の国	114	0	332	0	全減	0.0%
合計	2,907	6,532	3,411	3,127	91.7%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

3. 品目別輸入差止実績(件数)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
バッグ類	171	92	154	287	186.4%	58.3%
携帯電話及び付属品	12	16	25	55	2.2倍	11.2%
靴類	45	14	18	29	161.1%	5.9%
時計類	12	20	26	21	80.8%	4.3%
衣類	35	127	18	18	100.0%	3.7%
眼鏡類及び付属品	95	128	185	15	8.1%	3.0%
キーケース類	7	1	10	13	130.0%	2.6%
帽子類	15	14	15	11	73.3%	2.2%
コンピュータ製品	0	8	8	9	112.5%	1.8%
自動車付属品	2	1	1	8	8.0倍	1.6%
運動用具	0	3	1	5	5.0倍	1.0%
ベルト類	4	2	0	4	全増	0.8%
身辺細貨類	4	6	4	3	75.0%	0.6%
家庭用雑貨	0	1	0	2	全増	0.4%
布製品	2	0	0	2	全増	0.4%
CD, DVD類	20	0	1	1	100.0%	0.2%
上記以外の品目	10	22	14	9	64.3%	1.8%
合計	416	439	456	492	107.9%	100.0%

(注1)1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。
なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 品目別輸入差止実績(点数)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
携帯電話及び付属品	1,207	551	244	837	3.4倍	26.8%
自動車付属品	23	10	458	421	91.9%	13.5%
バッグ類	248	596	315	405	128.6%	13.0%
コンピュータ製品	0	249	73	386	5.3倍	12.3%
キーケース類	156	1	50	377	7.5倍	12.1%
衣類	187	647	547	187	34.2%	6.0%
家庭用雑貨	0	6	0	62	全増	2.0%
運動用具	0	19	1	62	62.0倍	2.0%
帽子類	341	947	386	59	15.3%	1.9%
靴類	63	61	139	36	25.9%	1.2%
身辺細貨類	13	370	61	29	47.5%	0.9%
眼鏡類及び付属品	208	191	245	28	11.4%	0.9%
時計類	12	64	65	25	38.5%	0.8%
布製品	4	0	0	21	全増	0.7%
玩具類	0	0	0	20	全増	0.6%
ベルト類	28	10	0	8	全増	0.3%
上記以外の品目	417	2,810	827	164	19.8%	5.2%
合計	2,907	6,532	3,411	3,127	91.7%	100.0%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
特許権	0	0	0	0	-	-
	0	0	0	0	-	-
実用新案権	0	0	0	0	-	-
	0	0	0	0	-	-
意匠権	0	0	0	3	全増	0.6%
	0	0	0	71	全増	2.3%
商標権	415	436	452	463	102.4%	97.5%
	2,903	5,631	3,399	2,920	85.9%	93.4%
著作権	18	4	4	9	2.3倍	1.9%
	3	901	12	136	11.3倍	4.3%
著作隣接権	0	0	0	0	-	-
	0	0	0	0	-	-
育成者権	0	0	0	0	-	-
	0	0	0	0	-	-
不正競争防止法	1	0	0	0	-	-
	1	0	0	0	-	-
合 計	416	439	456	472	103.5%	100.0%
	2,907	6,532	3,411	3,127	91.7%	100.0%

(注1) 1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。従って、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

6. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	構成比
郵便物	408	419	439	452	103.0%	95.8%
	2,650	4,817	2,200	2,333	106.0%	74.6%
一般貨物	8	20	17	20	117.6%	4.2%
	257	1,715	1,211	794	65.6%	25.4%
合 計	416	439	456	472	103.5%	100.0%
	2,907	6,532	3,411	3,127	91.7%	100.0%

(注) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

沖縄地区税関で輸入を差し止めた侵害物品の例

シートベルトキャンセラー(商標権)



Tシャツ(著作権)



携帯電話用ケース(商標権)



microSDカード(商標権)



トナーカートリッジ(意匠権)



よだれかけ(商標権)

